

marie claire

marieclairejapon.com

27th November, 2025
No.203



Glow Now

今、輝きを放つ

本サービスを利用した営利目的の活動行為、
あるいは本サービスを通じて入手した情報を
複製、販売、出版その他
私的利用の範囲を超えて使用する行為の
一切を禁止します。



Welcome to marie claire vol.203

「大阪・関西万博」の開幕9日前にあたる10月4日、大阪市にある大阪美術倶楽部で、万博レガシーとして「梅田大茶会」が開催されました。

招かれたのはアメリカ館の代表であるウィリアム・E・グレイソン大使夫妻やイタリア館のロッセラ・メネガッツォさん(ミラノ大学教授)、バチカン館のステファノ・リッカルディ館長など総計40名。ほとんどは海外(オランダ、韓国、コロンビア、サウジアラビア、スリナム、チェコ、中国、ドミニカ共和国、マルタ、ラトビアなど)からの方です。

茶会は主人と客人の相互の信頼関係を構築する日本の伝統文化。今回の茶会の目的も、大阪・関西万博の参加国の方々に日本の伝統文化に触れていただき、万博で生まれた友情をはぐくみ、これからの関係をさらに深めようというものです。

主催は阪急阪神不動産ですが、阪急電鉄の創業者である小林一三は、一部の特権階級のための茶道ではなく、日常生活の中での茶の湯を広めようとしていました。だれでも茶会を体験できるような様式へと進化させるイノベーションを起こしたことで知られています。そんな小林一三のレガシーを受け継ぎ、茶道の精神や美意識、そして作法を楽しみながら体験していただき、少しでも伝統文化を知ってもらおうという試みでした。



庭には室町時代からの灯籠が設置されている



床の間には千利休の直筆の掛軸がかけられている

会場となった大阪美術倶楽部は、もともとは江戸時代に両替商として財を成した、鴻池財閥の本邸跡です。

茶室の名前は「松筠亭」。もとは鴻池家の軒号ですが、その意味は松とみずみずしい青竹の茶室ということです。実際、茶庭には黒松や、建仁寺垣という竹垣があり、井戸の蓋として、毎年青竹が新調されるそうです。灯籠は室町時代、今から500~600年前のものです。水盤には黒い焦げが残っているのですが、その焦げ跡は江戸時代に起きた大塩平八郎の乱の際、鴻池本邸が焼き討ちにあった際にできたとか。

また当日の床の間には「関白様(豊臣秀吉)が先日いらっしゃり、お茶をたてました」という文言が書かれた千利休の直筆の軸がかけられていて、歴史の重みを改めて感じさせてくれました。

このようなセッティングですと、いやが上にも緊張感が高まるのですが、茶会はとても和やかな雰囲気の中進み、参加された方々は英語での説明に興味深く聞き入っていました。

茶会の後半には、野菜を中心にした料理で知られる大阪のレストラン「リュミエール」の唐渡泰オーナーシェフの料理がふるまわれ、4時間に及ぶ茶会は終了しました。

茶道のすばらしさは、茶室に入ったらみな平等だということが挙げられます。茶室の入り口である躰り口には腰を折り、頭を下げて姿勢を低くしなければ入ることができません。どんな高位の人も同様です。皆が同じ立場でお茶を純粹に楽しむ、それが茶道で大切なことなのです。また茶室に入ると、その日の茶会のテーマにふさわしい軸が床の間にかけられ、季節の花や花器、香炉など、それぞれ選ばれた理由があるものが設えられています。どれも美術館や博物館でしか見られないような一級品。それが目の前に現れるのです。そんな逸品を身近に感じ、手で触り、そのお茶碗でお茶をいただく。それこそが茶会の大きな楽しみでしょう。

今回の「大茶会」には、万博開催中ということもあり、多くの海外の方々が招かれました。グレイソン大使夫妻は、「住んでいるサンフランシスコには日本人街もあり、日本の文化には興味を持っていたが、万博の2300万人もの入場者の中で仕事をして自分たちにとって、このような静寂の中で、美しく歴史ある文化に触れられたことは特別な体験だ」と印象を述べておられました。

茶道をたしなむ日本人は減少傾向にありますが、海外の方に茶道を体験していただくことは日本を理解していただくための一助になるのではと、来年の開催が楽しみにになりました。

2025年11月27日

田居克人

Katsuto Tai, marie claire 編集長



松筠亭



大茶会の会場は大広間

Contents

- 9 Welcome to marie claire /
- 11 Style Picks: Glam Chic /
- 13 Holiday Sparkle /
- 19 marie claire Gift /
- 21 TASAKI /
- 22 Loro Piana /
- 26 FERRAGAMO /
- 28 Swatch /
- 29 Falconeri /
- 30 ROLEX /
- 32 LA BEAUTÉ LOUIS VUITTON
- From Special Beauty Issue marie claire Korea /
- 40 Beauty: Holiday Coffret /
- 41 MOLTON BROWN /
- 42 Beauty: In Gold Light /
- 43 Cartier /
- 44 Travel:
- RISONARE Yatsugatake /
- 45 marie claire open golf 2025 /
- 46 TAIWAN, EVA AIR /
- 47 THE PENINSULA TOKYO, shop list

cover

photographer: CHOI NA RANG
beauty editor: KIM SANG EUN
celebrity visual director: CHOI YOU JIN

marie claire

2025年11月27日発行 第14巻 第11号(通巻203号)

発行人 Publisher:
安部順一 Junichi Abe

編集長 Editor in Chief:
田居克人 Katsuto Tai

デジタル編集長 Editor in Chief Digital:
宮智 泉 Izumi Miyachi

アートディレクター Art Director:
木村裕治 Yuji Kimura

ビジネス スペシャリスト Business Specialist:
斉賀明宏 Akihiro Saiga

副編集長 Deputy editor:
大林理子 Riko Obayashi

編集部 Editorial Team:
高波麻奈美 Manami Takanami
マルチンバイヤル ホストツェグ
Malchinbayer Khostsetseg
岩崎芽衣 Mei Iwasaki

パリ特派員 Paris Correspondent:
須山佳子 Keiko Suyama

デザイン Design:
木村裕治 Yuji Kimura
佐藤 幹 Miki Sato

発行 Publication:
読売新聞東京本社
〒100-8055 東京都千代田区大手町1-7-1
tel: 03-3216-8815
THE YOMIURI SHIMBUN

印刷 Printing:
共同印刷
KYODO PRINTING CO.,LTD.

MARIE CLAIRE INTERNATIONAL

Executive Director:
Jean de Boisdeffre
International Deputy & Finance Director:
Felix Droissart
International Brand Director:
Nicia Rodwell
Chief Content Officer:
Galia Loupan
Chief Digital Officer:
David Jullien
International Fashion & Beauty Chief Editor:
Florence Deladrière
Senior International Brand Manager:
Céline Hananel
International Editorial Coordinator:
Marie Bazin
Global Partnerships / Media solutions:
Magali Riboud (Agence Riboud)
Foreign right Commercial:
Thibaud le Pailh
Licensing Manager:
Stephanie Ertzbischoff
Iconographer- Photo library:
Isabelle Teboul

©MARIE CLAIRE ALBUM 2025
©THE YOMIURI SHIMBUN 2025
本誌掲載の記事・写真、イラストの無断転載を禁じます。

※本紙に掲載されている商品の価格は
特記されている場合をのぞき、すべて税込みです。

marieclairejapon.com



Welcome to
Our Site!



「marie claire」
LINE公式アカウントはこちら



1



2



3



4



5



11



10



9



8



7



6

Glam Chic

煌めくディテールで冬をドラマティックに

街が光に包まれるホリデーシーズン。胸が高鳴るこの時期にこそ、特別な輝きを纏いたい。ドレスやバッグ、シューズ、そしてプレイフルな小物まで、煌めくアイテムを厳選。エレガンスとエッジが共存するグラムシックな装いで冬のナイトアウトを謳歌して。

realization: Miyuki Kikuchi

1.Chanel ミニバッグをモチーフにした遊び心のあるネックレスでホリデーモードを高めて。ネックレス¥594,000(シャネル/シャネル カスタマー ケア センター) **2.Hermès** フローランス・マンリクがデザインしたアイコニックなカレ「フィギュール・アーティスティック」のモチーフを8,500個のストラスで描いた、洗練された一足。シューズ [H1cm] ¥514,800(エルメス/エルメスジャパン) **3.Louis Vuitton** 日本限定の艶やかなコッパーカラーの「ジッピー・ウォレット」はエレガントな存在感でホリデー気分を高めてくれる。財布 [W19.5×H10.5×D2.5cm] ¥159,500(ルイ・ヴィトン/ルイ・ヴィトン クライアントサービス) **4.Saint Laurent** オープンバックがセンシュアルな大人ムード漂うミニドレス。煌めくバックルのベルトがアクセントに。ドレス¥462,000(サンローラン バイ アンソニー・ヴァカレロ/サンローラン クライアントサービス) **5.Max Mara** マイクロスパンコールが動くたびに煌めきを放つスペシャルなジャケット。ドレスやパンツにさっと羽織れば瞬時にスタイルが決まる。ジャケット¥416,900(マックスマラ/マックスマラ ジャパン) **6.Gucci** 雪の結晶をかたどったクリスタルが煌めくレザーのチャーム。バッグに合わせて、さりげない華やさを添えて。チャーム¥79,200(グッチ/グッチ クライアントサービス) **7.Miu Miu** 「マテラッセ」の洗練された質感と立体感を再解釈したトップハンドルバッグ。メタリックな輝きがモードな存在感を放つ。バッグ「アルカディ」 [W19×H10×D5cm] ¥363,000[予定価格](ミュウミュウ/ミュウミュウ クライアントサービス) **8.Jimmy Choo** 足元に可憐な魔法を。クリスタルの輝きとベルベットボウがパーティムードへと優雅に誘う。シューズ「ルラ」 [H10cm] ¥202,400(ジミー チュウ) **9.Fendi** 「オーロック」のモチーフにパールやジュエルストーンをあしらったユニークなブローチ。胸元にONするだけで一気に華やかなスタイルに昇華。ブローチ「フェンディ オーロック」¥137,500(フェンディ/フェンディ ジャパン) **10.Giorgio Armani** ピンクサテンにオパールラインストーンが輝きを添えたクラッチバッグ。ショルダーチェーン付きの2WAY仕様で、どんな装いにもエレガントにマッチ。バッグ¥440,000(ジョルジオ アルマーニ/ジョルジオ アルマーニ ジャパン) **11.Dior** ピンク、ホワイト、ゴールドの花々が可憐に咲き誇るロマンティックな輝きのヘッドピースで華やかなスタイルを完成させて。ヘアアクセサリー¥485,000(ディオール/クリスチャン ディオール)

Holiday Sparkle

ギフトやご褒美にアイコンニックな輝きを
ホリデーに映える
魅惑のジュエリー

憧れのジュエラーが贈る、心ときめくホリデージュエリー。
アイコンニックなデザインが放つ眩い輝きは、
身に纏うだけで自信と華やぎをくれる。
この冬、自分を象徴する
“ステイトメントピース”を手に入れて。

direction: Miyuki Kikuchi
text: Tomoko Kawakami
photos (Ribon): ©wragg (P13),
©onairjiw (P15), ©twomeows (P17),
WG=ホワイトゴールド, YG=イエローゴールド
PG=ピンクゴールド, RG=ローズゴールド
PT=プラチナ



1



2



3



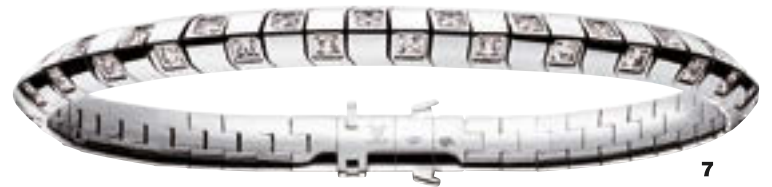
4



5



6



7

ウィッシュリストNo.1は洗練のブレスレット

1.Cartier 1969年に誕生した“LOVE”コレクションから、ゴロン装飾のようなリンクが無数にあしらわれた新作ブレスレットが登場。手作業で磨き上げたシンボリックなビスを飾って、さらなる光を添えて。ブレスレット“LOVE アンリミテッド” [PG] ¥1,491,600 (カルティエ / カルティエ カスタマー サービスセンター) **2.Bvlgari** 極小の金の球を柔軟な芯に一つずつ丁寧にハンダ付けするという伝統的な技術を採用。「ブルガリ」らしい蛇がより生き生きとした表情に仕上がった。瞳にはオニキス、頭と尾にはダイヤモンドを飾ったラグジュアリーなビーズ。ブレスレット“セルバンティ” [PG×ダイヤモンド×オニキス] ¥3,157,000 (ブルガリ / ブルガリ・ジャパン) **3.Van Cleef & Arpels** 幸運のシンボルであるクローバーのモチーフが高揚感を誘うデザイン。気品溢れるホワイトゴールドに飾られた四つ葉には、ダイヤモンドをセットして、輝きをプラス。ブレスレット“ベルレ クローバー” [WG×ダイヤモンド(合計1.78ct)] ¥5,068,800 (ヴァン クリーフ&アーペル / ヴァン クリーフ&アーペル ル デスク) **4.Tiffany & Co.** 1962年に生まれたブレスレットが着想源。煌めくハヴェダイヤモンドをイエローゴールドのチェーンにセッティングして、グラマラスかつハイエンドなムードが加速する。ブレスレット“ティファニー ハードウェア” [YG×ダイヤモンド(合計1.70ct)] ¥4,675,000 (ティファニー / ティファニー・アンド・カンパニー・ジャパン・インク) **5.Boucheron** 1968年に発表されたメゾンを象徴するコレクション。彫刻を施したゴールドのリンクが神秘的な蛇を想起させる。ダイヤモンドを敷き詰めたドロップモチーフでタイムレスなエレガンスを追求。ブレスレット“セルバンポエム” [YG×ダイヤモンド(合計0.64ct)] ¥3,234,000 [予定価格] (ブシュロン / ブシュロン クライアントサービス) **6.Fred** セーリングがヒントとなった「フレッド」らしい逸品。メゾン独自のカットを施したダイヤモンドをバックルに配し、ドラマティックなムードに。ブレスレット“フォース10 フレッド ヒーローカットダイヤモンド ブレスレットラージモデル” [PG×ダイヤモンド(センター0.5ct)] ¥3,806,000 (バックル+ケーブルの合計価格) (フレッド / フレッド カスタマーサービス) **7.Louis Vuitton** モダンな芸術性と伝統が見事に融合したデザイン。ホワイトゴールドに規則的にセッティングされたダイヤモンドがメゾンのシンボルであるダミエ・モチーフを想起させる。ブレスレット“ル ダミエドゥ ルイ・ヴィトン” (5mm) [WG×ダイヤモンド] ¥3,597,000 (ルイ・ヴィトン / ルイ・ヴィトン クライアントサービス)



Holiday Sparkle

ギフトやご褒美にアイコンニックな輝きを

ホリデーに映える
魅惑のジュエリー

美しさと個性が宿るペンダントに思いを込めて

1.Harry Winston サファイアとアクアマリンが高貴で瑞々しい光を放つ。さらに7個のダイヤモンドが存在感を發揮。ペンダント“スパークリングクラスター” [PT×ダイヤモンド(合計約1.20ct)×サファイア(合計約0.98ct)×アクアマリン(合計約0.23ct)] ¥4,026,000(ハリー・ウィンストン/ハリー・ウィンストン クライアントインフォメーション) **2.Chanel** 漆黒のブラックジェイドのプレートとダイヤモンドで華やかにデザイン。マドモアゼル シャネルが愛した4つのメゾンのシンボルを飾ったメダルに視線が集中! ネックレス“チャンス ドゥ シャネル” [YG×ダイヤモンド×ブラックジェイド] ¥5,049,000(シャネル/シャネル カスタマーケア センター) **3.Chauvet** 自然を愛する「ショーム」を象徴するミツバチのモチーフを再解釈。連なるハニカムモチーフをグラフィカルに再現し、ブリリアントカットのダイヤモンドでラグジュアリーに昇華した。ペンダント“ビードゥ ショーム” [PG×ダイヤモンド(合計1.32ct)] ¥2,101,000(ショーム) **4.Damiani** チャーミングなハートのモチーフに心が躍るネックレス。美しい発色のマラカイトに煌めくダイヤモンドの縁取りが華やかなアクセント。ペンダント“ベル エボック” [YG×ダイヤモンド(合計0.35ct)×マラカイト] ¥657,800(ダミアニ/ダミアニ・ジャパン) **5.Royal Asscher** “ダイヤモンドを最も美しく輝かせたい”という情熱が結実したコレクション。4石のマーキースカットのダイヤモンドが植物を想起させ、先端にはロイヤル・アッシャー・カットのダイヤモンドが燦然と輝く。ペンダント“ロイヤル・アッシャー・カット” [PT×ダイヤモンド(センター0.5ct〜)] ¥2,398,000〜(ロイヤル・アッシャー/ロイヤル・アッシャー カスタマーサービス) **6.Wako** 62面のファセットが独特の輝きを放つアショカダイヤモンド。マンハッタン街の街並みをイメージしたグラフィカルなデザインが躍動感を演出する。ネックレス [PT×アショカダイヤモンド(合計1.64ct以上)×メレダイヤモンド(0.48ct)] ¥3,080,000(和光) **7.Tasaki** 有機的な光沢に包まれたマベ真珠と硬質な光を纏うイエローゴールドをミックス。そのコントラストを楽しむ、まるで彫刻のようなネックレスに心を奪われて。ペンダント“リキッド スカルプチャー” [YG×マベ真珠] ¥1,430,000(TASAKI)



3



5



1



2



4



6



Holiday Sparkle

ギフトやご褒美にアイコンニックな輝きを
 ホリデーに映える
 魅惑のジュエリー

耳元の輝きから始まる 聖夜の物語

1. Tiffany & Co. 永遠の愛の誓いを表現するモチーフ、バドロックがピアスに。ローズゴールドのフェミニンなムードと手作業でセッティングされたダイヤモンドのコントラストを楽しんで。ピアス「ティファニー ロック」[RG×ダイヤモンド(合計0.18ct)] ¥1,144,000 (ティファニー/ティファニー・アンド・カンパニー・ジャパン・インク)
2. Graff グラフィカルでシャープなデザインは「グラフ」ならではの。ダイヤモンドのファセットが着想源のブランドを象徴するコレクションの新作は、モダンで都会的な表情が際立って。イヤリング「ローレンス グラフ シグネチャー」[YG×WG×ダイヤモンド] ¥3,937,000 (グラフ/グラフダイヤモンドジャパン)
3. Pomellato メゾンが誇る卓越した技術でイレギュラーパヴェを精緻にセッティング。サイズが異なるストーンを不規則に配置することで、光のハーモニーを演出し、自然界の美しさを想起させる表情へと昇華した。イヤリング「サッピア」[RG×ダイヤモンド(合計3.7ct)] ¥3,784,000 (ポメラート/ポメラート クライアントサービス)

4. Chopard 紺青の天空に煌めく星屑の軌跡がインスピレーションソース。芸術的なデザインと見事なサヴォアフェールが融合した新作は、流れ星のような穏やかなアーチを描くフォルムにベアシェイプのダイヤモンドをセッティング。ピアス「ルール・ドゥ・ディアマン」[エシカルWG×ダイヤモンド(合計1.97ct)] ¥3,311,000 (ショパール/ショパール ジャパン プレス)
5. Dior 「ディオール」にとって大切な花の薔薇を模したコレクション。手彫りされたピンクオーツで薔薇の花をかたどり、ダイヤモンドが煌めくハート形の羽がチャームの蜂を添えた詩的なデザインが印象的。イヤリング「ラローズ ディオール」[PG×ダイヤモンド×ピンクオーツ] ¥2,700,000 (ディオール ファイン ジュエリー/クリスチャン ディオール)
6. Miki moto ヴァンドーム広場に舞う薔薇の花びらをイメージしたコレクションに華やかなピンクゴールドが仲間入り。ダイヤモンドを飾った花びらと艶やかなパールが耳元で優雅に揺れる。ピアス[PG×ダイヤモンド×アコヤ真珠] ¥3,300,000 (ミキモト/ミキモト カスタマーズ・サービスセンター)

Johnstons of Elgin 「ジョンストンズ オブ エルガン」 カシミアの温もりを大切な人へ

蠍座scorpio 10月23日→11月21日★お金にまつわる引き寄せが強い時期。アイデアが収入に還元できるチャンス到来。ずっと手を出せずにいた投資などもこの時期に知識を蓄えスタートさせていくのも最適な流れ。

1 797年にスコットランドで創業し、カシミアをはじめとする上質な天然素材と、200年以上受け継がれるクラフトマンシップで知られる老舗ブランド「ジョンストンズ オブ エルガン」。ホリデーシーズンに向けて、オックスブラッドやボトルグリーンなど、温かみのあるカラーのカシミアニットが登場。柔らかな風合いと光沢が調和し、冬の装いを優雅に彩ってくれる。さらに、思わず頬ずりしたくなるほど滑らかなカシミアのマフラーやグローブ、ベビーやキッズへのギフトセット、おうち時間を贅沢に演出するブランケット、クッションなど、大切な人に想いを紡ぐギフトアイテムもラインナップ。時を超えて愛される温もりを、ぜひこの冬の贈り物に。

1.伝統的なアランケーブル編みのセーター。最高級のカシミアを使用し、ボディにシなやかにフィット。セーター¥132,000
2.驚くほど柔らかな超軽量カシミアを使用したニットドレス。同素材のベルトでメリハリのあるシルエットに。ドレス¥187,000
3.極上のカシミアで仕立てたスカーフとグローブ。伝統的なタータンチェック柄が洗練された表情を引き立てて。ギフトセット¥49,000(すべてジョンストンズ オブ エルガン)



カシミアのスカーフとグローブをセットにして贈り物に。ロゴ入りギフトボックスに入れて特別感を演出。ギフトセット¥49,000(ジョンストンズ オブ エルガン)

4.柔らかな肌触りに癒やされるリブ編みカシミアの湯たんぽカバーとお揃いのソックス。ギフトセット¥71,200 5.パウダーブルーのカシミアカーディガンとハットのセットは新生児へのプレゼントに。ギフトセット¥57,600(ともにジョンストンズ オブ エルガン)
<https://johnstonsofelgin.com>

DR. VRANJES FIRENZE 旗艦店が表参道にオープン。 ギフトにぴったりの限定ボックスも

text: Satsuki Tadokoro

イタリア発のラグジュアリーフレグランスメゾン「ドットール・ヴラニエス フィレンツェ」の国内15店目の店舗が、10月30日、東京・表参道に誕生した。店内には、古都フィレンツェの伝統と、時代を超えたエレガンス&ユニークネスを融合させた香りのプロダクトを、カラフルにディスプレイ。オープンに合わせて、調香師のエレオノール・ブルニエ氏も来日。パリ生まれの彼女がフィレンツェで得たインスピレーションを、8つの香りに昇華したという話題のオードパルファムコレクション“フィレンツェ イントランスレーション”をはじめ、心ときめく香りとの出会いを楽しんで。さらに、ブランドを代表する“ロッソ ノービレ”など、人気の香りのディフューザーやキャンドルをパッケージした“フェスティブ コレクション2025”も販売中。オーナメント型の窓から見え隠れするストライプ柄が遊び心を感じる限定ボックスは、ホリデーシーズンのギフトにもぴったり。



Festive collection



1.ディフューザー (250mL) とミニキャンドル (80g) のセット。GIFT BOX 250D & 80CA “アンブラ” ¥16,280、“ロッソ ノービレ”¥17,930 2.ツリーのようなグリーンボックスの中に、250mLサイズのディフューザーを。イタリア語でクリスマス・ツリーを意味する“アルベロ ディ ナターレ”と“ロッソ ノービレ”の2種。GIFT BOX 250D ¥12,100 3.単品では販売していない100mLサイズの“ロッソ ノービレ”のディフューザーに、詰め替え用リフィル (150mL) をセット。GIFT BOX 100R ¥12,100 4.トスカナのマイスターの手による美しいガラスベースが魅力のキャンドルコレクション。香りは、“ロッソ ノービレ”、“メログラノー”、“ローザ・タバコ”、“ワード ノービレ”の4種類。(左から) 200g CANDLE ¥9,020、80g CANDLE ¥5,830 (すべてドットール・ヴラニエス フィレンツェ)
※店舗により取り扱いが異なります



ドットール・ヴラニエス〈表参道店〉
東京都渋谷区神宮前6-31-15 マンション31 1階
tel: 03-6427-3780
営業時間: 11:00~20:00 (休業日は年末年始予定)
www.drvrnjes.jp

可憐なフラワーモチーフを一筆書きのようにモダンなフォルムで表現した人気のコレクション“chants”。最新作のペンダントは、ホワイトゴールド、イエローゴールド、淡く優しい色合いのSAKURA ゴールドの3色が揃い、高品質なパールをシンプルに美しく引き立てる。“チャンツ ペンダント”〈左上から時計回りに〉[WG×あこや真珠]¥308,000 [SAKURAGOLD™×あこや真珠]¥308,000 [YG×あこや真珠]¥297,000 (すべてTASAKI)



TASAKI

人気シリーズから心躍る最新作 「TASAKI」が描く 冬のエレガンス

「TASAKI」のアイコン的なシリーズ“chants”“balance”から、この冬、ホリデーシーズンの訪れを告げる華やかな新作が登場。全国の店舗で開催されるプロモーションを始め、注目のポップアップストアで、いち早くその魅力に触れて。

photos: ©TASAKI
WG=ホワイトゴールド、YG=イエローゴールド、PT=プラチナ

比類なきクラフツマンシップと革新的なデザインで人気を誇る、日本を代表するジュエラー「TASAKI」。12月25日(木)までの期間、ホリデーシーズンを華やかに彩るプロモーション「TASAKI Holiday Collection (TASAKI ホリデーコレクション)」を、「TASAKI」銀座本店をはじめ全国の対象店舗で開催中。これに合わせてメゾンを代表するシリーズ“chants(チャンツ)”や“balance(バランス)”から新作ジュエリーが登場した。花の輪郭をグラフィカルに描いた“chants”からは、ペンダントとブレスレットが、直線上にパールを配したデザインが象徴的な“balance”からは、コンパクトサイズのリングがラインナップ。パールの柔らかな光沢が繊細に煌めくジュエリーたちは、アイコン的な存在感を放ちながら、日常のスタイルにこなやかに寄り添う。ホリデーのギフトや自分へのご褒美にぴったりのアイテムたちだ。伊勢丹新宿店では、この新作ジュエリーが揃うポップアップストアを開催予定。ぜひ足を運んで、パールが彩る優美なホリデーのムードを体感したい。

chants



balance



〈上〉“chants”からは、手首にしなやかに沿うブレスレットの新作も登場。ネックレスとコーディネートして身に着けるのもおすすめ。“チャンツ ブレスレット”[YG×あこや真珠]¥286,000 [WG×あこや真珠]¥297,000 〈下〉「TASAKI」を代表するアイコン的なコレクション“balance”のデザインをよりミニマルに再解釈した最新作。コンパクトなサイズ感が日常になじみ、毎日手放せなくなりそう。“バランス ライトリング”[PT×あこや真珠]¥236,500 [SAKURAGOLD™×あこや真珠]¥236,500 (すべてTASAKI)

POP UP STORE

TASAKI Holiday Collection

開催期間: 12月3日(水)～9日(火)

会場: 伊勢丹新宿店 本館1階 ザ・ステージ



とっておきのメランジニットで
洗練された
ラウンジウェアを披露

ツイードの風合いを加えたカシミアのメランジニットが、くつろぎ空間をリッチに演出。右の上品なトーンのルックは、カーディガン、スリプレスニット、パンツの3ピースで、左は深みのあるグレーに、スターモチーフを編み込んだ印象的なデザインをスタイリングの主役に、モダンなスタイルと包みこまれるような着心地を堪能。(右)カーディガン ¥1,119,800 ニット ¥746,900 パンツ ¥448,800 ハット ¥103,400 シューズ [参考商品] (左) ニット ¥784,300 パンツ ¥411,400 ソックス ¥77,000 中に着たタートルニット、ブーツともに参考商品 (すべてロロ・ピアーナ / ロロ・ピアーナ ジャパン)



Loro Piana
ウィンターホリデーを彩る
「ロロ・ピアーナ」の
優雅な温もり

スポーティなデザインに極上の素材を用いた、暖かくて上質な感触のアウターやニット。ラグジュアリーなカントリーサイドで過ごすための休日ワードローブを「ロロ・ピアーナ」のホリデーコレクションからピックアップして。

photos: Seiji Fujimori
styling: Miyuki Uesugi (Sense of Humour)
hair: Kenichi (Sense of Humour)
make-up: Asami Taguchi (Home Agency)
set design: Takashi Inayoshi (Kichi)
models: Zofia (Stage), Matthew (Cinq Deux Un)
realization: Atsuko Kobayashi

冬のもこもこアウターこそ
ワンランク上の素材を纏って

最上級に柔らかく軽い着心地のカシミア・シアリグ製フーデッドジャケットを、リュクスな旅先の外出着に。「ロロ・ピアーナ」独自のカシミア・ジャージーを用いたリラックススタイルのセットアップに羽織れば、エレガントなスポーティカジュアルが完成。ジャケット ¥4,213,000 トップス ¥503,800 パンツ ¥541,200 中に着たタートルニット ¥168,300 [参考色] ハット、グローブ、ソックス、シューズ [参考商品] (すべてロロ・ピアーナ / ロロ・ピアーナ ジャパン)

エキゾティックなムードに 息づくクラフツマンシップ

ホリデーシーンを彩るピュアカシミアのロングスカートは、裾に多彩なステッチを施した立体的なテクスチャーが、コーディネートを華やかに演出。幾何学模様のカシミアジャケット、スターモチーフを編み込んだニットを合わせた異国情緒の薫る篇こそが、非日常感を盛り上げてくれそう。ジャケット ¥ 597,300 ニット ¥ 728,200 スカート ¥ 466,400 ハット ¥ 130,900 バッグ ¥ 653,400 ソックス、シューズ[参考商品] (すべてロロ・ピアーナ / ロロ・ピアーナ ジャパン)

ホリデーコレクションが揃う ポップアップストアが 松屋銀座に登場

スキーウェアからイブニングまで、上質な素材と洗練されたスタイルが彩るホリデーコレクションがポップアップストアに勢揃い。ぜひその世界観を体感して。
ロロ・ピアーナ(ホリデーコレクション)
ポップアップストア
会場: 松屋銀座 1階
スペース・オブ・ギンザ
期間: 12月3日(水)～29日(月)

上品カラーでシックに奏でる 都会的なリゾートスタイル

「ロロ・ピアーナ」の上質素材は唯一無二の美しい発色が魅力。右のスカー色のセットアップは、象徴的なスバーニャ・ジャケットを、アルパカ×ウール×シルク製のカーリーなファブリックで仕立てたもの。左の透かし編みのニットはカシミアとシルクを混紡したブークレ素材を使用。ナチュラルなグラデーションカラーでコーディネートして。(右) ジャケット ¥ 728,200 ニット ¥ 466,400 パンツ ¥ 672,100 ハット ¥ 374,000 ネックレス ¥ 280,500 バッグ ¥ 765,600 ブーツ[参考商品] (左) ニット ¥ 364,100 中に着たタートルニット ¥ 270,600 腰に巻いたニット ¥ 503,800 パンツ ¥ 411,400 ソックス ¥ 77,000 シューズ ¥ 151,800 (すべてロロ・ピアーナ / ロロ・ピアーナ ジャパン)



VARA

「フェラガモ」の伝統的な価値観を、チャームリングなりボンモチーフに投影。タイムレスながら、時代とともに進化し続ける名品を今こそ。
〈右上から反時計回りに〉
靴 “ヴァラ リボン バンプス” [H7cm] ¥132,000
“ヴァラ リボン スリングバック” [H5.5cm] ¥132,000
“ヴァラ リボン メリージェーン” [H3cm] ¥121,000
“ヴァラ リボン バンプス” [H5.5cm] ¥126,500
“ヴァラ リボン バンプス” [H7cm] ¥132,000
(すべてフェラガモ／フェラガモ・ジャパン)

TRAMEZZA

唯一無二の職人技で生み出される、究極のハンドクラフトメンズシューズ「トラメツザ」。
端正でありながら柔らかくフィットする履き心地はかのアンディ・ウォーホルをもとりこにした逸品。
〈右上から反時計回りに〉
靴 “トラメツザ レースアップ” ¥242,000
“トラメツザ ローファー” ¥209,000
“トラメツザ レースアップ” ¥209,000
“トラメツザ レースアップ” ¥242,000
“トラメツザ ダブルモンクストラップ” ¥242,000
(すべてフェラガモ／フェラガモ・ジャパン)

Museum

イタリア・フィレンツェにあるフェラガモ美術館では、現在、創始者であるサルヴァトーレ・フェラガモの生い立ちや、時代を彩ったアーカイヴ作品などが展示されている。なかでも、ハリウッドの黄金期に活躍したスターたちが愛したシューズの数々は、今見てもうっとりするほど。靴好きならずとも必見のミュージアム。[「サルヴァトーレ・フェラガモ 1898-1960」展は2026年4月6日まで開催中]



Archives Collections

「フェラガモ」のシグネチャーにもなったウェッジソールや透明なインビジブルサンダル、ステイレットヒール、レインボーカラーの多層構造ソールなど、歴史を飾った数々の名品たちは、すべてサルヴァトーレが考案し、特許を取得したデザインというから、その才能のほどがうかがえる。これらのデザインは、今でも一部入手可能というのも、老舗ならではの底力といえそう



Manovia

「フェラガモ」のシューズは、フィレンツェ郊外にある工房「Manovia」で、デザインから仕上げまで一貫して人の手によってつくられる。南カリフォルニア大学で人体解剖学などを学び、靴作りに科学的アプローチを積極的に導入したサルヴァトーレの精神は、最新の3D技術などにより精度がさらにアップ。完璧な履き心地とともに、足元に優美なエレガンスを添え、世界中のファンを魅了し続けている



FERRAGAMO

家族が紡いできたエレガンスの系譜 「フェラガモ」、 時を超えるアイコン・シューズ

ウェッジソール、プラットフォームソールをはじめ、数多くの革新的なシューズを生み出し、ハリウッド黄金期のスターたちを魅了し続けた稀代の靴職人、サルヴァトーレ・フェラガモ。彼のレガシーを受け継ぎ、世界的メゾンへと導いた軌跡は、一族が紡いできた華麗なファミリー・ヒストリーとともに、アイコンックなマスタースピースに、今も息づいている。

photos: ©FERRAGAMO (P26), Toshimasa Ohara (asosora) (P27)
realization: Satoko Hatakeyama



ワンダ・フェラガモ(前列右端)と子どもたち。「ヴァラ」を生み出した長女フィアンマ(後列中央)を筆頭に、各々がワンダの仕事をサポート。一族の結束の固さがうかがえる



往年の名女優オーディリー・ヘップバーン(中央)と共に歩く、ワンダとサルヴァトーレ・フェラガモ。1954年、アトリエのあるフィレンツェのバッツォ・スピーニ・フェローニの前の通りにて

靴

は、ただ歩くための道具ではない。その人のスタイルや個性を映し出すと同時に、着こなしを引き立て、装いに品格を添える存在でもある。イタリア南部のポニートに生まれ、11歳で靴職人の道へ。16歳で渡米し、のちに“ハリウッドスターの靴職人”と称されることになるサルヴァトーレ・フェラガモは、研ぎ澄まされた美意識に、人体解剖学といった科学的アプローチを加味し、完璧な履き心地と美しさを兼ね備えた靴を生み出した。グレース・ケリーやマリリン・モンローをも顧客に持ち、1927年にはフィレンツェに工房を構え、本格的にブランドとしての道を歩みだす。生涯で360以上のデザイン特許を取得したという事実が、彼の情熱と革新性をなによりも物語っている。

サルヴァトーレの逝去後、ブランドを託されたのは、妻・ワンダだった。保守的な時代において女性が経営の舵をとることは異例のことだったが、彼女は見事な手腕で事業を拡大。婦人靴中心だったブランドを、トータルラグジュアリーメゾンへと成長させ、その姿は、女性の社会進出の象徴として、同時代の多くの人から尊敬を集めた。そんなワンダを支えたのが、彼女の子どもたちだ。長女フィアンマが生みだした「ヴァラ」は、今も変わらぬ人気を誇る「フェラガモ」のアイコンシューズに。長男フェルッチオは、トスカナの村を再興し、サステナブルなワイナリーリゾートを創設。次男のレオナルドは、現会長としてブランドの現在と未来を力強く牽引している。創業者サルヴァトーレのクラフツマンシップの美学、ワンダが体現した女性の可能性——それらの精神を受け継ぎながら、ファミリーの結束と伝統の継承を支柱に、「フェラガモ」は今もその核を揺るぎなく保ち続けている。

「ヴァラ」や「トラメツザ」といったブランドを象徴するシューズにはじまり、プレタポルテ、香水、「アイコンック トップハンドル」や「ハグ」といったバッグに至るまで、すべてに通底するのは、職人技による極上のクオリティと、コンテンポラリーな洗練だ。ブランドの歴史に根ざした美学と、革新を恐れぬ姿勢が、メイド・イン・イタリアの誇りとともに、時代を超え、しなやかに進化を続けている。それはまるで一人の女性が、人生のステージごとに靴を履き替えるのかのごとく。その歩みはどこまでも美しく、人の心を惹きつけ、普遍的なエレガンスに満ちている。



カシミアコートと
艶スカートの優美な共演

ベルベットのよう滑らかなカシミアコートはこの冬の主役。無地とヘリンボーン、2つの表情をもつリバーシブル仕様のデザインが装いに奥行きを添えて。インナーにはワインレッドのウルトラソフトカシミアのタートルネックセーター、ボトムには光沢が美しいシルクサテンのスカートを含わせることで、フェミニンな仕上がり。コート¥319,000 セーター¥53,900 スカート¥61,380 レザーグローブ¥34,430 (すべてファルコネーリ／ファルコネーリ銀座店)



上質なグレーが導く
マニッシュエレガンス

異なる表情のグレーを重ねた静謐なワントーンスタイルは、マニッシュな表情が魅力。ウルトラソフトカシミアのタートルネックセーターにヘリンボーンウールのワイドパンツでシックに。外出時は、ケーブル編みのカシミアニットが印象的なリバーシブルダウンベストをさらっと羽織って、装いに個性と品格を与えて。ダウンベスト¥73,700 セーター¥58,850 パンツ¥66,330 ニットキャップ¥16,940 (すべてファルコネーリ／ファルコネーリ銀座店)

Falconeri 冬の静寂と温もりを優雅に纏う 「ファルコネーリ」の上質なレイヤード

カシミアを始めとする最高品質の天然素材とタイムレスなデザインが魅力のイタリア発「ファルコネーリ」。この冬は、静けさの中に温もり溢れるニュートラルなレイヤードをご提案。柔らかに包み込む至福の着心地を味わいながら、表情豊かな装いを楽しみたい。

photos: Kent Chan, styling: Masami Tanaka



ニットコートを主役にした
洗練のブラウンコーデ

ウール&アルパカ素材のフード付きコートは、落ち着いたあるブラウンがマチュアな表情。ニットの軽やかな着心地、ドロップショルダーのゆったりとしたシルエットが旬のバランスを演出する。ウルトラソフトカシミアのVネックセーターとウールのパッツォパンツは、明るめのブラウンを選び、濃淡コーデでメリハリを。コート¥122,980 セーター¥48,950 パンツ¥66,330 スカーフ¥24,640 ベルト¥22,000 (すべてファルコネーリ／ファルコネーリ銀座店)



オールホワイトで楽しむ
カシミアのレイヤード

極上の肌触りが心地よいウルトラファインカシミアのタートルネックセーターに、ウルトラソフトカシミアのパーカーとパッツォパンツをコーディネート。さらにカシミアブークレとナイロンのリバーシブルベストをレイヤードし、冬のカジュアルスタイルが完成。オールホワイトでまとめることで、洗練された印象に仕上げて。ダウンベスト¥110,880 パーカー¥73,700 セーター¥48,950 パンツ¥53,900 (すべてファルコネーリ／ファルコネーリ銀座店)

お問い合わせ先: ファルコネーリ銀座店 tel: 03-6264-5063 www.falconeri.com/jp/

29



「ムーンズウォッチ」で
宇宙と地球に思いを馳せて
(右) 1965年、NASAに宇宙飛行での使用を認められた伝説のウォッチ「OMEGA Speedmaster」へのオマージュである「MOONSWATCH 1965」。オリジナルモデルのスタイルを反映し、ヴィンテージ感溢れる表情が印象的。軽やかで丈夫なBioceramic製ケースに、暗間でも光る文字盤や正確なクロノグラフ機能を搭載し、機能性の高さも魅力。宇宙服を彷彿とさせるグレーのストラップが、日常をモダンに彩る。時計「MOONSWATCH 1965」[Bioceramic製ケース、グレーのVELCRO®ストラップ、ケース径42mm、クォーツ] ¥41,800
(左) 月の満ち欠けを示すムーンフェイズと、月から見た地球の満ち欠けを楽しめる初搭載のアースフェイズを備えた「MISSION TO EARTH PHASE」。青い海や森林、砂漠、雲まで再現された地球はUVインクで光り、月のクレーター加工とともに詩的な宇宙の眺めを楽しめる。時計「MISSION TO EARTH PHASE」[Bioceramic製ケース、ブラックのVELCRO®ストラップ、ケース径42mm、クォーツ] ¥48,950 (ともにスウォッチ／スウォッチ グループ ジャパン)

お問い合わせ先: スウォッチ グループ ジャパン
0570-004-007 www.swatch.com

28



Swatch 洗練と遊び心が宿る 「オメガ」×「スウォッチ」が 誘う新世界へ

登場以来、世界中で話題を呼んでいる「オメガ」と「スウォッチ」の
コラボレーション「ムーンズウォッチ」。その人気コレクションから
注目の2モデルをピックアップ。宇宙への憧れと地球の美しさを
映し出すウォッチが、手元で軽やかに時を刻む。

photo: Kent Chan



アイコニックなグリーンと明るいページの空間が絶妙なバランスで共存する1階



シンボリックなベゼルのディテールやカラーを用いた1階のセールスフロア。
エントランスには季節を感じさせるディスプレイも

自然光が差し込む
地下1階では、
松と苔の丘を
配したモダンな
庭園がゲストを
迎えてくれる



最先端の設備が整う地下1階のアフターサービス専用カウンターでは、
「ロレックス」ならではの手厚いサービスが受けられる



2階では、日本で
表参道 ブティックのみとなる
「RCPO」プログラムを展開。
カウンターの正面には、
その真正性を示す
「ROLEX CERTIFIED PRE-OWNED」という
特別なロゴが飾られている

ロレックス ブティック 表参道
東京都渋谷区神宮前5-2-2
tel: 03-6386-4379
営業時間: 11:00～19:00(木曜定休)
購入希望の場合は事前来店予約が必要
(※アフターサービスは不要)
<https://www.rolexboutique-omotesando-tokyo.jp/rolex/>

表参道のけやき並木と美しく調和する、ブランドカラーのグリーンのファサードが目を引き



ROLEX 時の美学を体感する新たな世界へと誘う 「ロレックス ブティック 表参道」

「ロレックス ブティック 表参道」は、ブランドの哲学と美意識を体感できる特別な場所。
その上質な空間では、多彩なコレクションとともに、日本初の「RCPO(ロレックス認定中古時計)」プログラムも展開。
ホリデーシーズンの今、自分へのご褒美、そして大切な人への贈り物を探しに訪れたい。

photos: © ROLEX BOUTIQUE OMOTESANDO

ブランド哲学が息づく洗練された空間

東京・表参道のけやき並木に調和するグリーン
のファサードが印象的な「ロレックス ブティック 表
参道」。昨年11月の誕生以来、街の新たな象徴とし
て存在感を放ち、1周年を迎えた今も多くの人々を
惹きつけている。

地下1階から地上2階まで、総面積500平方メー
トルを超える3フロアで構成され、豊富なラインナッ
プはもちろん、ブランドの哲学とクラフツマンシップを
余すことなく体感できる。

1階のセールスフロアは、ブランドの世界観を最
も体感できるエリア。ブランドの象徴でもあるベゼル
モチーフをあしらった上質で落ち着いた空間で、知
識豊富なロレックス アドバイザーが幅広いコレク
ションを紹介してくれる。

そして地階には、常緑の松と苔が広がる庭園があ
り、その造形も「ロレックス」のベゼルを思わせるフォ
ルムに整えられている。日本の美意識と「ロレックス」
の哲学である“パーペチュアル(永続性)”が静かに
響き合う贅沢な空間だ。また、同フロアにはアフター
サービス専用カウンターを併設。カウンターには
「ロレックス」公認の最先端設備を備えたワーク
ショップが導入され、オーバーホールやクリーニン
グ、ブレスレットの調整まで、ブランド独自の高度なト
レーニングを受けた技術者が常駐し、さまざまな相
談に対応する。長く愛用するためのアフターサービ
ス体制が整っているのも大きな魅力だ。

信頼を継承する日本初のRCPOプログラム

2階では、日本初となる「RCPO(ロレックス認定中古

時計)」プログラムを展開。厳格な基準を満たした
ロレックス ウォッチのみを扱う。熟練した技術者による
検査を経て、すべてのRCPOウォッチには販売日から
新たに2年間の国際保証が付与され、新しいオーナー
のもとへ。RCPOウォッチは世界の「ロレックス」正規品
販売店のみで取り扱われ、ブランドの価値を次世代へ
と受け継ぐために展開されている。このプログラムは
2022年に始まり、現在は世界各地へと拡大。日本では
この表参道ブティックが初の拠点であり、ブランドが誇
る信頼の新しい形、妥協のない品質基準の保持、そし
てサステナビリティへの取り組みを象徴している。

時計を“買う”という体験を超え、「ロレックス」が長
い歴史の中で紡いできた“時の哲学”に触れられる表
参道ブティック。街が煌めきを増すこの季節、訪れる人
の感性をいっそう刺激する場所となる。



DREAMY DIVA

多彩な表情で多くの人を魅了するリサは、名実ともに時代のアイコン。目元は、カーキカラーを薄くのせた上にブラウンを重ねて陰影をつけ、唇は澄んだレッドを薄く塗り広げ柔らかなトーンに。(使用はLV オンブル 951 フォース オブ ネイチャー、LV ルージュ 854 ルージュ ルイ／どもにラ・ボーテ ルイ・ヴィトン)トプス／ルイ・ヴィトン

自らの個性を引き立たせてくれる、力強く洗練されたスカーレットレッド。「LV ルージュ 854 ルージュ ルイ」¥23,100／ラ・ボーテ ルイ・ヴィトン

LA BEAUTÉ LOUIS VUITTON

From Special Beauty Issue
marie claire Korea

BLACK PINKのLISAが纏う 「ラ・ボーテ ルイ・ヴィトン」の世界

この秋「ルイ・ヴィトン」から誕生したビューティー・コレクション「ラ・ボーテ ルイ・ヴィトン」。世界的な人気を誇る韓国のガールズグループBLACK PINKのLISA(リサ)が、新たな感性で「ルイ・ヴィトン」のビューティワールドを体現。リサの多彩な表情で綴る4つのペルソナを『マリ・クレール韓国』の特別号からピックアップしてお届けします。

photographer: CHOI NA RANG
beauty editor: KIM SANG EUN
celebrity visual director: CHOI YOU JIN



マットなブラックにメゾンを象徴するモノ
グラムを精巧に刻み、エンボス加工であ
しらわれたエレガントなパッケージ。オブジ
ェを越えてアートピースのような「LV オ
ンブル」は8種のアイシャドウ パレットで
展開。4色のアイシャドウは、ほのかなニ
ュートラルから大胆なグリッターまであら
ゆるオケージョンで活躍。植物由来の
スクワラン*がなめらかに肌に馴染み、
グリッター調のラメが光を反射し、眩い
輝きを放つ。「LV オンブル」全8種
各¥36,300 / ラ・ポーテ ルイ・ヴィトン
*保湿成分



HUSTLE
MUSE

リサのエネルギーと大胆さは、今を堂々と
生きていく女性たちの憧れ。ブルーのグ
ラデーションでインパクトのある目元を表
現。アイシーなシルバーカラーをまぶたの
中央と目頭、目の下まで塗ってハイライト
効果を演出。唇は血色感のある自然な
仕上がり。(使用は LV オンブル 950
スカイ イズ ザ リミット, LV パーム 051
モノグラム・タッチ / ともにラ・ポーテ ル
イ・ヴィトン) ニット、スカート、ニーハイ
ソックス / すべてルイ・ヴィトン



WICKED
LOVELY

遊び心にあふれた表情は、可愛い
魔女。アイメイクは、上品なレッドとリッ
ちなブラウンベースにシャンパン&コッパ
カラーで煌めきをプラス。唇は、目元とト
ーンを合わせたバーガンディカラーを大胆
に纏って。(使用はLV オンブル 896 モ
ノグラム・ルージュ、LV ルージュ 896 モ
ノグラム・ルージュ、ともにラ・ボーテ ル
イ・ヴィトン) 帽子、ボディスーツ、ベルト、
スカート、バッグ、靴、すべてルイ・ヴィトン



INNOCENTLY
ALLURING

素顔の中に湧き上がるリサのオーラ。スキントーンに仕上げた肌に、ピンクベージュの目元がヴィンテージなムードを醸し出す。(使用はLV ルージュ 203 ローズ オデッセイ、LV オンブル 250 ノードミラージュ / ともにラ・ポーテ ルイ・ヴィトン)ドレス / ルイ・ヴィトン

「LV ルージュ」を代表する3つのカラー

「LV ルージュ」は、サテンフィニッシュ27色、マット28色の全55色で展開。色数の55は「ルイ・ヴィトン」のイニシャルであるLVがローマ数字で55をあらわすことにちなんでいる。なかでもこの3色はブランドの遺産とビジョンを象徴するカラー。〈左から〉豊かで大胆なスカーレットレッドが、力強い女性性と時代を超えた優雅さを包み込む。恐れず自信を持って、自らの個性を表現する女性たちのためのシグネチャー。「LV ルージュ 854 ルージュ ルイ」、アイコニックなモノグラムパターンを彷彿とさせる深いブラウン。ブランドのルーツとヘリテージを賞賛する魅惑的なカラー。「LV ルージュ 896 モノグラム・ルージュ」、未来を切り拓く女性を讃えるような、温かさと活気にあふれたシエナローズ。「LV ルージュ 203 ローズ オデッセイ」各 ¥23,100 / すべてラ・ポーテ ルイ・ヴィトン





MOLTON BROWN

大切な人への想いをかたちに クリスマスを彩る香りの贈り物

英国発のラグジュアリーフレグランスブランド「モルトンブラウン」から、
2025年のホリデーシーズンに向けた限定コレクションが登場。
日頃の感謝や愛を、香りのギフトで伝えて。

photo: SHINIMEI (SEPT) / text: Satsuki Tadokoro

秋

の気配を感じたと思えば、街はあという間にクリスマスの装い。慌ただしさと一緒に浮き立つような気持ちも運んでくる季節に、忘れてはならないのが、大切な人へ贈るギフトの準備だ。家族や友人、支えてくれる仲間への感謝の想いを、かしこまらずさりげなく伝えたい。けれど、洗練と心の贅沢、ちょっとしたサプライズというキーワードは外せない。そんな我が儘を叶えてくれるのは？

ブランド創設以来、ギフトングの文化を磨き続けてきた「モルトンブラウン」が提案するのは、「かけがえない人に贈る、心に響くギフト」。

キャンディのようなクリスマスクラッカー風のパッケージには、トラベルサイズのオードトワレと、同じ香りを楽しめるバス&シャワージェルのセット。例えば、週末にゆっくり過ごすバスタイムが何より楽しみという多

忙なパートナーのために、「お疲れさま、いつもありがとう」の気持ちを込めて贈りたい。ブランドを象徴する“ブラックペッパー”など4種のオードパルファンは、美しいデザインボックスごとオーナメントとしてクリスマスツリーに飾って。大切な友人達へのサプライズプレゼントのように弾ける笑顔を引き出す香りとは時間は、かけがえない記憶として刻まれるはず。

遊び心の利いたパッケージも魅力

〈中央・左から〉「モルトンブラウン」の香りを気軽に纏えるクラッカーは2つの香りで展開。爽やかなマリンノートの「サイプレス&シーフェネル」。鮮やかなシトラスのトップノートがハートノートのフローラルと美しく調和する「オレンジ&ベルガモット」。各オードトワレ7.5mL、バス&シャワージェル50mL ¥ 4,730、〈ツリーと手前〉“オードパルファン フェスティブポーブル”は、4つのフレグランスをラインナップ。シトラスとウッディの魅力の両面を引き出した“ブラックペッパー”。爽やかさと甘さ、スパイスと調和する“ピンクペッパー”。ジューシーでフレッシュな“デリシャス ルーバ&ローズ”。モダンな香りにかすかな甘さとスパイスをプラスした“サイプレス&シーフェネル”。各7.5mL ¥3,465（すべて数量限定販売 / モルトンブラウン）

marie claire
BEAUTY

Holiday Coffret

アーティストの“感性”が宿る特別なホリデー

今年のホリデーは、個性豊かなアーティストたちとのコラボレーションアイテムが続々登場。
スキンケア、香りやヘアケアまで、年末気分を盛り上げるキットで美と感性を磨いて。

text: Kiriko Sano



Roger&Gallet

バニラの新鮮解釈、
幸福感に満ちた香り
新作のバニラ×マリンノートのフレグランスと、空間用ディフューザーがセットに。オーストラリアのアーティスト、彫刻家のベニー・ブルースースのデザインが、心温まるホリデーを祝福。オ パフュメ ディフューザー コフレ バニラソレイユ [内容: オ パフュメ バニラソレイユ (オードトワレ) 100mL、リードディフューザー バニラソレイユ 25mL] ¥8,140 (限定販売中) / ブルーベール・ジャパン



SUBLIMIC

一年頑張った“髪”へ
うるおいのギフト
プレミアムなヘアケア3点で、集中的に髪を労って。アーティストの高橋理子によるアートワークは、時とともに高まる美しさを象徴し、大人ならではの感性を後押しするかのよう。サブリミック タイムティック コラボレーションコフレ [内容: サブリミック タイムティック プレミアム ヘアマスク 200g、同 シャンプー 50mL、同 ヘアマスク 45g] ¥13,200 / 資生堂プロフェッショナル



ORIBE

繊細なアートがあしらわれた
大人のためのハンドケアセット
芸術を愛する今年の「ORIBE」は、フィンランドのアーティスト、クスタ・サクシとの協業で、ジャガード織りの技法によるデザインを落とし込んだ美しいボックスを制作。華やかな香り&エレガントな佇まいのハンドケアで、冬の肌を労りたい。ハンドケア コレクション 2025 [内容: コートダジュール ハンドウォッシュ 300mL、同 ハンドクリーム 100mL] ¥11,800 (限定販売中) / 花王サロージャパン



ISSEY MIYAKE PARFUMS

塩を中心とした
自然の恵み溢れるノート
海と大地のダイナミズムを感じられるフレグランスと、ボディ洗浄剤の併せ使いで、香りの世界観に浸れるコンビネーション。パッケージは私のグラフィックデザイナー、フィリップ・アベロフが雪景色と水辺を巧みに表現している。ル セルドゥ イッセイ オードトワレ ホリデーコフレ [内容: ル セルドゥ イッセイ オードトワレ 50mL、同 シャワージェル 50mL] ¥11,440 (限定販売中) / イッセイ・ミヤケ



ACQUA DI PARMA

アルプスの山岳風景と
タイムレスなデザインの融合
建築家兼デザイナーのクリスティーナ・チェレスティノが手がけた外装は、伝統技法の「ペネラート」がモチーフ。キャンドルと香水を、ホリデーシーズンのお供に。サプライズボーチ [内容: ルーチェ ディコロニア ミニキャンドル 70g、コロニア イル プロフーモ オードパルファム 12mL、シングネチャーズ オブザサン ザッフェラーノ オードパルファム 12mL] ¥14,960 (限定販売中) / インターモード川辺



LANCÔME

華やかさに満ちた
パリの旅へのオマージュ
8月に登場したフレグランス「レゾー」シリーズが試せる、今だけのコフレ。「旅」がモチーフのボックスデザインは、パリのアーティスト、サフィア・ウアレスが手がけた。キャッチーなピンク色がホリデーの高揚感を表現。レゾー コフレ [内容: オフナウ オードトワレ 100mL、オーバザトップ オードトワレ 10mL、オーゼニス オードトワレ 10mL] ¥17,930 (12月5日限定発売) / ランコム

Typology Paris

仏・パリ発ミニマルケアで
スタイリッシュに

現代アート美術館パレ・ド・トーキョーとコラボし、現代アーティストのヴィヴィアン・スターが手がけたボックス。自然由来の基本ケアが揃うから“ブランド入門”としても。エッセンシャル スキンケアギフトセット [内容: D41 - 9イングリディエンツ フェイスモイスチャライザー 50mL、L32 - ラディアンスセラム 15mL、D11 - アイングリディエンツ ミセラウオーター 200mL、ウィークエンドボーチ] ¥12,000 / ティポロジー



山羊座capricorn 12月22日~1月19日★今まで走り抜けてきた1年を振り返るそうじにひり時間集中してみよう。必要のない約束を手放し、リ思考の整理をし、リする。この1年の溜まった疲れがほどけていくもよう。

射手座sagittarius 11月22日~12月21日★停滞していた状況から一気に気力が盛り上がるタイミング。良いと信じたものは真つ直ぐに動いていくことが鍵。20日の新月では新しい旅立ちを暗示。やりたいことは大胆に宣言してみよう。



MATHILDE LAURENT マチルド・ローラン

ヴェルサイユのInstitut Supérieur du Parfumで調香を学び、10年の実務を経て2005年「カルティエ」に入社。専属調香師として「ロードスター」「カルティエドゥリュクス」などを手がけ、13種のコレクション「レスールドゥ・パルファン」でオートパルフェムリーとしての地位を確立。2010年には仏フレンチパルファム財団が主催するFFPAアワードにおいて栄誉ある2つの賞を受賞。著書「マチルド・ローランの調香術」（白水社）がある。



白を基調としたマチルドの調香ルームは、数百の香料とサンプルがずらりと並べられている。アトリエは、壁やテーブルの所々に彼女のメモ書きが貼られ、アートや雑誌、生花からドライフラワー、造花までもが置かれている空間だ。「自然は創作の源。」そして私たちは、人の手によって自然の真実を見出そうとしています。生花と造花を並べるのは、その試みの象徴なのです」とローラン



いずれもローランが手がけた香り。〈左〉メゾンを代表する「ラ・パンテール」から2024年に登場した新たな香り。なめらかなジャスミンと野生的なムスクが響き合う。「ラ・パンテール」エリクシール オードパルファン インテンシス(100mL) ¥25,080 〈右〉「デクララシオン」は鮮烈なスパイスを利かせた、感覚を刺激するウッディノート。シダーの深みとアンバーノートの華やかさを、バニラの官能性と融合。「デクララシオン」〈上〉オードパルファン(100mL) ¥21,945 〈下〉オードフレ(100mL) ¥17,490 (すべてカルティエ／カルティエ カスタマー サービスセンター)

「香水は目に見えないジュエリー」 「カルティエ」の調香師 マチルド・ローランが語る、 香水の芸術とは

「カルティエ」に入社し20年目となる調香師マチルド・ローランが、パリの貴重な調香ルームと自身のアトリエを特別に公開。香水とジュエリーに宿る共鳴、そして香りと芸術を創り続ける彼女のインスピレーションとクリエイションの源を探る。

photos: © Cartier
text: Keiko Suyama

「ラ・パンテール」や「デクララシオン」など数々の名香を生み出してきた「カルティエ」の調香師マチルド・ローラン。彼女は香水とジュエリーが驚くほど多くの共通点を持つと語る。

「カルティエに入社して最初に驚いたのは、ジュエラーが石の大きさや色、カット、カラット数を正確にリスト化する作業でした。香水も同じように香料の分子量やパーセンテージを細密に書き出すので、構築のプロセスがまったく同じだったのです！そしてどちらも手首や首元など、肌に触れる場所が似ていること。実際に身につけた瞬間、人と調和して初めて完成するという点でも共鳴しています」

彼女はまた、人のオーラと香りの関係にも独自の洞察を持つ。「多くの人がオーラを“光”と考えますが、古い文献では“香り”とも記されています。絵画で聖人の周囲に描かれる金の輪は、金の光、あるいは金の香りとも言われているのです」

さらに、「ジュエリーは石の中に光を閉じ込め、永遠に躍る輝きを生み出します。調香師もまた香りという目に見えないものを形にし、一つのパリュールを完成させる。同じ創造の営みだと思うのです」と語る。

香水の創作は、彼女にとってまさに芸術そのものだ。「フランス語の香水=parfumは、もともと“何かを焚いて煙を通す”という意味に由来します。古代ではその煙を天へ捧げ、神と対話する神聖な儀式でした。神話の中で香水は“神の汗”とも呼ばれています。現代の香水、特に香水芸術の世界には、人の人生を美と精神の高みへと導く力が宿っているはずなのです」

ローランが手がけた香水「ラ・パンテール」は、「カルティエ」の伝説的なクリエイティブ・ディレクター、ジャンヌ・トゥーサンへのオマージュだ。「彼女の自由で独創的なものづくりに惹かれました。そして豹という存在自体にも魅力を感じたのです。豹は動物界の中で唯一、良い香りを放つ動物と言われています。その汗はまさに“神の汗”とも表現され、『カルティエ』が神聖な動物を象徴にしているという点も、私の想像力をさらに掻き立てました」

どの作品も常に白紙の状態から、未知の香料や素材を探し続けて生まれる。ローランは今日も香水芸術の世界で、時を超えて香る唯一無二の香水を求め、新たな創造の旅を続けている。

marie claire
BEAUTY

In Gold Light 冬に煌めく「ゴールド」コスメ

ひととき華やぐ季節、纏いたいのは「ゴールド」の煌めき。贅沢な“光”で、美しさを格上げするコスメをセレクト。

ラグジュアリーな装いだから、特別なシーンのギフトとしても。

text: Kiriko Sano



©CHANEL

CHANEL

〈右〉ブランド最高峰ラインのリップリートメントは、ゴールドのアプリケーターでケアの“仕草”までもモードに昇華。夜に使うと、繊細な唇の修復力を高め、ふっくらとしたボリューム感、くっきりとしたリップラインが蘇り、確かな若々しさへと導く。サブリマージュレクストレ ユイル レーヴル 7mL ¥44,000 〈左〉シャネル N° 5の香りに包まれながら、ボディを上品に艶めかせるホワイト ゴールドのオイル。乾きがちな冬にうるおいをもたらす、粉雪を思わせる澄んだラメが、美しさの純度を高める。フレグランスとの併せ使いも。シャネル N° 5 ザ ホワイト ゴールド ボディ オイル 250mL ¥20,790(限定販売中) ／ともにシャネル

DIOR

今年は「夢のサーカス」がテーマ。星があしらわれたカナージュ パターンのハイлайターは、さまざまなカラーが混ざり合ったゴールドカラーが特長だ。サッとひとはけすると肌にクリアな光が宿り、舞台の“主役”になれる予感。ディオール スキン フォーエヴァー グロウ ルミナイザー 001 ¥8,580(限定販売中) ／パルファン・クリスチャン・ディオール



GUERLAIN

折り紙に着想を得て、冬の夜空の星たちをイメージした特別なデザインのリップケースが登場。ゴールドとホワイト、シルバーが織りなす万華鏡のように美しい幾何学模様が、目にするたびに気分を高めてくれる。好みのリフィルと組み合わせて使って。ルージュ ジェケース ステラー ¥5,060 (限定販売中) ／ゲラン



ADDICTION

鉱物の輝きをインスピレーション源に作られた、サテンのようなベージュゴールドのネイルカラー。乾く前にマグネットを近づけると、粒子の輝きに変化。偏光のジェルネイルのようなミステリアスな表情に。アディクション ザ マグネット ネイルポリッシュ “アンアースド ラスター” 101MG 12mL ¥3,300(限定販売中) ／アディクション



PRADA BEAUTY

大人の肌に洗練をもたらす、さりげない輝きを求める人に。華やかさと、ナチュラルさを両立し、抜けのある質感でモダンな印象を叶えるハイライト。どんな肌色にもスッとなじみ、内側から光を放つような上品な仕上がりを実現。ブラダ ライト グロウイング パウダー 01 ¥11,550(限定販売中) ／プラダ ビューティ

MOLTON BROWN

グレープフルーツ、エルダーフラワーとブチグレン、ベチバチが香るバス&シャワージェル。シャンパンを思わせるカラーと、乾杯のムードを表現したゴールドのあしらいが、ホリデーシーズンのバスタイムを優雅に彩る。フェスティブヴィンテージ エルダーフラワー バス&シャワージェル 300mL ¥5,830(限定販売中) ／モルトンブラウン

YVES SAINT LAURENT

“自由”を意味するフレグランスから、今だけの香りがお目見え。パニラ、オレンジブロッサム、ラベンダーが、魅惑的な夜を演出。パーティ気分を盛り上げるゴージャスなボトルは、唯一無二の存在感だ。リフレ オーデパルファム パニラ クチュール 50mL ¥22,000(限定販売中) ／イヴ・サンローラン・ボーテ

水瓶座aquarius 1月20日～2月18日★自分という枠を超えて、集団で動くこと、ツギが巡る時、未来を見据えた志を共にできるような仲間との分かち合い、ミニマリズムやプロジェクトに参加してみるのもオススメ。

ゴルフもファッションも自分らしく！
女性ゴルファーが集う、笑顔あふれる華やかな1日
marie claire open golf 2025

はや3年目を迎え、今年も待望の開催となった女性限定ゴルフコンペ「marie claire open golf 2025」。
9月29日(月)に、当選した122名の女性ゴルファーが集結し、
プレーもファッションも思いきり楽しんだ。

photos: Ikuhiro Yoneda/ text: Tomoko Komiyama



marie claire open golf 2025 閉幕

秋 晴れのよみうりゴルフ倶楽部に多数の応募の中から見事当選した122名の女性ゴルファーたちが集結した。朝の光にきらめくフェアウェイは、18ホールすべてが「marie claire open golf 2025」のために貸し切り。参加者たちは、華やかなゴルフウェアで装い「おしゃれを褒め合いながらプレーするなんて新鮮!」と声を弾ませていた。戦略性が求められるホールを回り「スコア以上に学びと発見があり、達成感が味わえた」という感想も。名門コースならではの奥深さが、この日の体験をさらに特別なものにしていたようだ。

プレーを終えた後は、ワンパットチャレンジや協賛ブランドによる体験ブース、クラブハウスでの軽食など楽しみは尽きない。

続いて、元プロテニスプレーヤーの杉山愛さんと『marie claire』編集長の田居克人によるミニトークショーも開催。杉山さんは「信頼できるコーチを見つけること。自分のフォームを客観的に見直すこと」が上達への近道と語り、参加者もうなずきながら聴き入った。一方、田居編集長は「いまはスポーツウェアとファッションがシームレスにつながっている。街でもスポーティな要素が増えている」と語り、その融合が新しいライフスタイルを形作っていることを伝えた。参加者からの「プレーでミスした時にどう気持ちを切り替えるのか?」という質問に、杉山さんは「失敗は残りやすいけれど、良いイメージで上書きして次に臨むこと」と答え、その力強い言葉に会場から大きな拍手が送られた。スポーツもファッションも「自分らしく楽しむことが大切」という印象的なメッセージを残してトークショーは締めくくられた。

クライマックスは、豪華賞品が授与される表彰式。2人から次々と賞品が手渡され、会場は拍手と歓声で沸き立った。スポーツとファッションが見事に融合したこの日のコンペは、参加者一人ひとりに特別な思い出を残し、華やかに幕を閉じた。



Play Golf

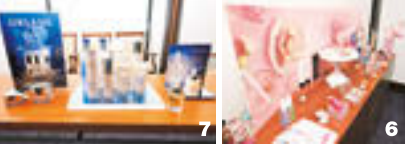
名門コースで白熱! ナイスショット連発
コンペの舞台となったのは、都心からのアクセスも抜群な東京都稲城市の名門「よみうりゴルフ倶楽部」。適度な起伏と広々とした芝生の道が広がる、雄大なスケールのコースがプレーヤーたちを迎えた。当日は澄んだ秋空が広がり、絶好のゴルフ日和に。参加者たちは最後まで集中を切らず、伸びやかなスイングを見せていた。各ホールはやさしいだけでなく、思考力が試される戦略性の高さでも知られている。「挑戦する楽しさがあるから飽きない」「きれいな景観に励まされて、むしろ頑張れる」といったポジティブな声が多く挙がっていた



Try & Touch, Party

試して、もらえて、楽しめる! プレー後も心ときめくひとときに

1.「初対面でもすぐ打ち解けられた」と笑顔がはじける参加者たち。女性だけのラウンドならではの開放感に包まれた 2.プレー前に「ONOFF」の試打会でウォーミングアップ 3.ワンパットチャレンジでは一打一打に歓声が上がった 4.杉山愛さんは「夫婦でゴルフの大会に出場し、次のステージを目指している」と笑顔を見せる 5.杉山さんと田居編集長のトークショーに皆が聴き入った 6.プレーの後は「AVANCE」でタッチアップ体験 7.「ORLANE」では潤いのある肌を実感する参加者の笑顔が印象的だった 8.「marie claire GOLF」の秋冬の新作ウェアが特別価格で登場 9.上質な香りに包まれた「MOLTON BROWN」ブースでは、プロによるハンドマッサージで心身ともにリラックス 10.今回も参加者全員への豪華プレゼントがいっぱい



魚座pisces2月19日〜3月20日★積み重ねてきたものが現実の形として実感できる時、気になる人との縁やあなたを評価する声が届いたり、周囲との接点が良い結果として拡がったりする暗示。12月までは新しい役割が増える人も!

ハケ岳の恵みを味わい尽くす
ワインリゾートで過ごす、大人のクリスマス
RISONARE Yatsugatake

心弾むフェスティブ・シーズンが深まる今。クリスマスはどこで過ごそうかと悩んでいるなら、大自然に抱かれた美しい山岳リゾートへ。
心安らぐ自然とワインが導く豊潤な時間を愉しむ、冬のごほうび旅を。

text: Jun Makiguchi

南

アルプスとハケ岳、そして遠くに富士山を望む山梨県北杜市。澄み切った空気と凜とした静けさに包まれた標高1000mの地に、日本屈指のワインリゾート「リゾナーレハケ岳」はある。コンセプトは「山岳のヴァカンツァが叶う街」。“ヴァカンツァ”とはイタリア語で「ヴァカンス」の意。約7.5haに及ぶ敷地には、イタリアの山岳都市を思わせる街並みが広がる。冬になるとイルミネーションやクリスマスツリーが街を彩り、その美しさはさらに際立つ。

2008年に「ワイン特区」に指定された銘醸地・北杜市のテロワールを生かし、リゾートではワインを主役にした大人の滞在を提案。「BYO*自由化宣言」により、施設内の「ハケ岳ワインハウス」で購入したワインを館内レストランに無料で持ち込めるサービスも魅力だ。2024年春にリニューアルしたメインダイニング「OTTO SETTE」では、シェフ自らが産地に赴き出会った地元食材による、五感を満たす季節のイタリア料理が用意されている。色とりどりの野菜が並ぶ目にも楽しいソムリエが厳選したワインとのペアリングは、一期一会の贅沢。大人だけに許されたごほうびだ。

山梨県、長野県産ワイン24種類が厳選された「ハケ岳ワインハウス」では、有料テイスティングが可能。同市のワイナリー「ドメヌ・ミエ・イケノ」の希少銘柄も味わえるとワイン通にも評判だ。さらに、客室でゆっくりワインを飲み比べたい方のために、おすすめのワイン2本とおつまみを2段の木箱に詰めた「VINO BOX」も販売。客室「ワインスイートメゾネット」には、ソムリエセレクトのワインが揃う専用ワインセラーも完備されている。落ち着いたボルドーカラーの室内で、グラスを傾けながら過ごすプライベートなワイン時間が叶うのも、この場所ならではの喜びだ。

この冬、「リゾナーレハケ岳」で、大自然に抱かれながら心ほっとける“特別なクリスマス”を過ごしてみては。

※BYOとは、「Bring Your Own」の略。飲食店に好きな飲み物を持ち込むこと。



「リゾナーレハケ岳」
住所: 山梨県北杜市小淵沢町129-1
tel: 050-3134-8093 (リゾナーレ予約センター)
1泊: ¥25,000 ~ (2名1室利用時1名あたり、税・サービス料込み)
<https://hoshinoresorts.com/ja/brands/risonare/>



1.世界的建築家マリオ・ペリニが「訪れる人々が地上のどこよりも安らげる空間を」と造り上げた「リゾナーレハケ岳」。メインダイニング「OTTO SETTE」はワインを熟成・貯蔵するワインカーヴを表現 2.「OTTO SETTE」はイタリア語で“ワインと野菜”を意味する「Vino e Verdura」(ヴィノ エ ヴェルドゥーラ)がコンセプト。ワインと冬野菜のマリアージュを。写真はカーボネロと煮魚のカパティエッディ 3.ハケ岳の野菜畑を表現した前菜 4.ボルドーカラーの客室で、存分にワイン時間を楽しむ



甲州ワインと灯りで祝うハケ岳の聖夜

12月1日から25日まで、甲州がテーマの「ワインリゾートクリスマス2025」を開催。リゾートのメインストリート「ピーマン通り」には1万2千本の「甲州」ワインボトルで彩られたクリスマスツリーが並び、幻想的な雰囲気。また、甲州市「勝沼醸造」のワイン「アルグラランカ クラレーザ」の香りをイメージした、キャンドル作りも楽しめる。通りに面した「ハケ岳ワインハウス」では、「甲州」のテイスティングを。ワインのハンドブックも用意されており、初心者でも飲み比べを楽しみながら、自分好みのワインを見つけることができる。



プライベート感のあるトリートメントルームは、シングル8室と2名用が1室(2名用は別途利用料¥11,000)

THE PENINSULA TOKYO

「ザ・ペニンシュラ東京」で体感5つ星スパで至福のトリートメント

text: Satsuki Tadokoro

皇居外苑に面した最高のロケーションに立つラグジュアリーホテル「ザ・ペニンシュラ東京」。その6階にある「ザ・ペニンシュラ スパ&ウェルネスセンター」は、「フォーブスト

明が放つ柔らかな光。トリートメントルームは、木を基調にした雪見障子など和のしつらえで、温もりや安らぎを醸している。トリートメントを受ける前には、体を温めて緊張をほぐすスチームルームやドライサウナ、ライフスタイルシャワーを完備したサマールスایت、リクライニングベッドでゆったり寛げるリラクゼーションルームなどの温浴施設を利用できるのも嬉しい。フェイシャル、ボディ、指圧など幅広いメ

日本で唯一、セレブ御用達「マージーズ」のトリートメント



「ザ・ペニンシュラ東京」の6階に到着すると、インテリアデザイナー・橋本夕紀夫氏が手がけた美しい内装と、和紙デザイナー・堀木エリ子氏による心落ち着く照明が、優しく迎えてくれる

日本では「ザ・ペニンシュラ東京」のみで体験できると話題なのが、世界のセレブリティを魅了してやまないモナコ発祥のスパブランド「マージーズ モンテカルロ」の特別なフェイシャルトリートメントだ。おすすめは、肌細胞を刺激する海藻由来のアルゲマスに併せて、アンチエイジングや保湿力に働きかけるプロダクトライン「ルミナンス」を使用した「アルティメイトブースト&コラーゲンフェイシャル」(¥55,660)。肌悩みに応じた集中美容液やコラーゲンマスクでたっぷり保湿&栄養をチャージし、「マージーズ」独自のタッピング、デコルテ、背中へのハンドマッサージで心地よく緊張をほぐして巡りを高めてくれる。施術後に出合えるのはトーンアップしたがるる肌。翌日から続くツヤ感&ハリ感にも感激するはず。

アンチエイジングライン「ルミナンス」のホームケアで肌磨き



再生力を持つリンゴ幹細胞と、強力な抗酸化作用を持つモリナ種子エキスなどの活性成分を組み合わせた集中美容液。いつものスキンケアにプラスして15日間使用。
〈右から〉肌の質感をなめらかに整え、リフティング効果で引き締まった肌へと導く、「ルミナンス スムースポトエッセンス」。メラニンの生成を抑制し、再生力に優れた成分が肌の状態を整えて若々しい肌を目指す、「ルミナンス モイストエッセンス」。水分バランスを最適化し、即効性と長時間の保湿効果でしっとりみずみずしい肌を保つ、「ルミナンス ファーミングエッセンス」各15mL ¥49,500

shop list 掲載商品のお問い合わせ先

ア アディクション ビューティ tel: 0120-586-683
イ イヴ・サンローラン パーfum tel: 0120-526-333
ISSEY MIYAKE PARFUMS お客様窓口 tel: 0120-110-664
インターモード川辺 プレgrانس本部 tel: 0120-000-599
ヴァン クリーフ&アーベル デスク tel: 0120-10-1906
エルメスジャパン tel: 03-3569-3300
カ 花王サロジヤパン tel: 03-3660-7590
カルティエ カスタマー サービスセンター tel: 0120-1847-00
グッチ クライアントサービス tel: 0120-99-2177
グラフディヤモンズジャパン クライアントサービス tel: 0120-667-687

サ クリスチャン ディオール tel: 0120-02-1947
ゲラン お客様窓口 tel: 0120-140-677
サンローラン クライアントサービス tel: 0120-952-746
資生堂プロフェッショナル tel: 0120-785-466
ジミー チュウ tel: 0120-013-700
シャネル カスタマー ケア センター tel: 0120-525-519
ショパール ジャパン プレス tel: 03-5524-8922
ショメ tel: 03-5635-7057
ジョルジオ アルマーニ ジャパン tel: 03-6274-7070
ジョンストンズ オブ エルガン tel: 03-6427-9452
タ TASAKI tel: 0120-111-446
タミアーニ ジャパン tel: 03-5537-3336

ハ ティファニー・アンド・カンパニー ジャパン・インク tel: 0120-488-712
Typology Paris mail: hello+JP@typology.com
ハリモウ・インスト クライアントインフォメーション tel: 0120-346-376
バルファン・クリスチャン・ディオール tel: 03-3239-0618
フェンディ ジャパン tel: 0120-001-829
ブシュロン クライアントサービス tel: 0120-230-441
ブラダ ビューティ tel: 0120-950-992
ブルガリジャパン tel: 0120-030-142
ブルーベル ジャパン 香水・化粧品事業本部 tel: 0120-005-130

フレッド カスタマーサービス tel: 03-5635-7040
ボメラート クライアントサービス tel: 0120-926-035
マックスマラー ジャパン tel: 0120-030-535
ミキモト カスタマーサービスセンター tel: 0120-868254
ミュウミュウ クライアントサービス tel: 0120-45-1993
モルテンブラウン mail: moltonbrownjapan@kao.co.jp
ランプレリ tel: 0120-223-887
ランコム お客様相談室 tel: 0120-483-666
ルイ・ヴィトン クライアントサービス tel: 0120-00-1854
ロイヤル・アッシュー カスタマーサービス tel: 0120-407-957
ワ 和光 tel: 03-3562-2111



Welcome to Our Site!



「marie claire」LINE公式アカウントはこちら

marieclairejapon.com

TAIWAN

台湾の魅力を再発見 高雄から「嘉義」へ ランタンを巡る旅

旧正月を華やかに彩る台湾最大級の光の祭典、台湾ランタンフェスティバル。2026年の舞台は、阿里山の麓に広がる自然豊かな街・嘉義県。世界三大登山鉄道のひとつ、阿里山林業鉄道が走るこの地で、幻想的なランタンの光に包まれながら、まだ知らない台湾の魅力に出会う旅へ出かけよう。

text: Jun Makiguchi
写真提供: 台湾観光庁



「2025台湾ランタンフェスティバル in 桃園」のメインランタンは高さ18mの「無限楽園」。「2026台湾ランタンフェスティバル」は2026年3月3～15日の開催。会場は、嘉義県政府前広場など



阿里山林業鉄道「祝山駅」



高雄「龍虎塔」

1990年に幕を開けて以来、国内外で注目を集めてきた「台湾ランタンフェスティバル」。来年は「2026台湾ランタンフェスティバル in 嘉義」と題し、南西部の都市・嘉義が舞台に。3月3～15日、国立故宮博物院南部院区や県政府(県庁)周辺に多数のランタンが展示され、街は幻想的な光に包まれる。近年は伝統的なランタンに加え、音楽と連動する演出やアート性の高い作品など、趣向を凝らした作品も登場。伝統と最新テクノロジーが融合した光の芸術が、台湾の今を華やかに映し出す。

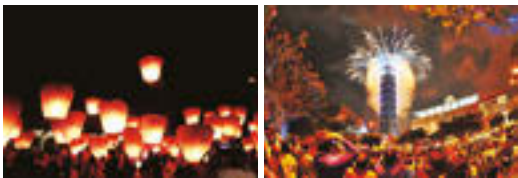
嘉義県での開催は18年ぶりとなる。嘉義県は、地理的な環境にも恵まれ、文化的な魅力も豊富だ。人気の「阿里山林業鉄道」も、2009年・2015年の台風被害を経て昨年全線復旧し、再び注目されている。

国立故宮博物院南部院区では、貴重な文物やアジアの芸術文化にまつわる展示を楽しめる。嘉義市内には日本統治時代の建築や文化も多く残り、特に目を引くのが、日本製「マジョリカタイル」。伝統家屋の外壁や家具に使われたこの美しいタイルは、「台湾花磚博物館」で見ることができる。そしてぜひ味わいたいのが、ご当地グルメ「鶏肉飯」。鶏肉にネギ入りの香ばしいタレをかけたご飯は台湾名物だが、嘉義では七面鳥でいただくのが定番だ。

嘉義へは、バスで2時間ほどの高雄経由のルートがおすすめ。成田～高雄間は直行便が運航しており、ますます便利に。夜便でも到着してすぐ夜市やナイトクルーズなどを楽しめる。翌日は、「高雄ポップミュージックセンター」や、台湾観光アンバサダーの俳優・妻夫木聡さんもお気に入りの「龍虎塔」「三鳳中街」などを巡り、アートや文化を満喫。木瓜牛

乳(ババイヤミルク)や屋台グルメの食べ歩きもお忘れなく。

旅の締めくくりは、台湾新幹線で台北へ。嘉義駅から台北駅までは約1時間半。おなじみの台北はもちろん、地方都市ならではの魅力に触れる旅は、心に残る特別な時間になりそう。この冬は寒い日本を離れ、台湾の新たな表情に出会ってみては。



年末の台北ではこんなイベントも!

高雄から嘉義。そして旅の最後はもちろん台北へ。観光名所やグルメを堪能するのももちろん、年末のカウントダウン花火や、「台湾観光庁×JATA(日本旅行業協会)」の共同企画として12月7、8日に開催される「合同天燈上げ 特別観光イベント」も魅力的だ。〈左〉元宵節(旧暦1月15日)に願いを書いてランタンを飛ばす「天燈上げ」。500～600名が一斉に天燈を空に放つと幻想的な風景に 〈右〉年末カウントダウン花火(台北101)

2年連続。台湾観光庁のアンバサダーに俳優・妻夫木聡さんが就任

9月26日、「2025年度台湾観光アンバサダー就任式」が開催され、台湾観光庁長官陳玉秀氏より、台湾を第二の故郷と呼ぶ俳優の妻夫木聡さんに、最高榮譽の象徴となる貴金の名刺が手渡された。妻夫木さんはCM撮影で台湾を訪れた際、人々の温かさに触れたと語り、地元の人に親しまれる「三鳳中街」では、「地元の方とお互いの想いを通じ合わせて交流ができるのは嬉しい瞬間でした」と振り返った。さらに、「台湾の人たちの温かさに触れることができ、自分の“好き”を見つけられる旅でした」と、撮影を通しての思いを述べた。



TAIWAN WAVES OF WONDER 台湾観光庁
台湾観光やキャンペーンなどの最新情報はこちらから→



EVA AIR

5つ星エアラインで快適な空旅を パリ発のライフスタイルブランド 「メゾン キツネ」と業界を超えた コラボレーションを実現!

英

国のSKYtrax(スカイトラックス)社の格付けで10年連続、5つ星航空会社に認定されている台湾を代表する「エバー航空」。



ビスの充実にむけて革新を続けている。

今回「エバー航空」では、キツネのエンブレムで有名なパリのブランドであるメゾン キツネとのコラボレーションが実現。機内用バジャマやオリジナルオーバーナイトキットが揃うなど、長時間のフライトもリラックス気分です。このコラボレーションアイテムは「エバー航空」運航便の台北発着長距離路線、ロイヤルローレルクラスにご搭乗のお客様へ提供。2025年10月3日就航の台北～ダラス線で初提供し、その他長距離路線にも順次導入予定とか。



1992年の導入以来、第4世代となる新型プレミアムエコノミーシート。ヘッド、アーム部分に本革を使用。座席周りの収納力もアップし、より快適なクライミングも実現した

〈左〉コラボレーションアイテムの機内用バジャマは、トップスの胸元にキツネの顔が刺繍され、パンツにはブランドの代名詞であるモノグラム柄をプリント。同じデザインのスリッパがセットに。バジャマセットには全体の50%に再生ポリエステル(RPET)素材を使用し、3サイズ展開。さらに、往路と復路では異なるカラーをご用意(台北発はブラック、台北帰着便はライトグリーン)。往復利用で異なる2タイプの設定が手に入る 〈右〉台北発のお客様にはキツネの顔がワンポイントの、スタイリッシュで機能的なクロスボディバッグ、台北着のお客様にはクラシックなキツネモノグラムデザインのパックに入ったオーバーナイトキットも提供(キット内容:「メゾン キツネ」のスキンケア製品、ケーブルオーガナイザー、折りたたみエコバッグ)

お問い合わせ先: エバー航空 <https://www.evaair.com/ja-jp/>